

「みち再生事業」第5回検討会を開催しました

平成16年12月3日に高知市潮江市民図書館にて「みち再生事業」の第5回検討会が開催されました。今回はこれまでの検討会で方針が確定していない事項（車線の変更と駐輪場の設置）について事務局から最終案を提示したうえで検討会としての意見を集約していただきました。

また、司会の溝渕先生から潮江地区の建造物の調査結果を発表していただいたうえで、今後整備にあたって棧橋通りにふさわしい「基本テーマ」やそれから連想される色調を検討していただきました。年明けの2月には最終回を予定しており、これまで検討を行ってきた整備計画のまとめとそれを反映した完成予想写真を見ていただき、確認と補足的な検討をしていただきます。

第5回検討会状況



第5回検討会の報告

みち再生事業 第5回検討会	
平成16年12月3日(金) 午後7:00~9:00 潮江市民図書館3階 大ホール	
進行次第	
19:00~19:05	1. 開会あいさつ
19:05~19:35	2. 基本計画(案)で確定していない事項について 1) 車線の見直し(交通量調査、県警協議の結果を踏まえて) 2) 駐輪場の設置(モデル箇所の説明)
19:35~19:55	3. 潮江地区地域遺産について
19:55~20:45	4. 基本テーマ(案)に対する意見交換
20:45~21:00	5. 本日のまとめ

平成16年12月3日(金)に第5回検討会が開催されました。

第5回検討会では、第4回検討会から引き続いて基本計画で確定していない事項について事務局から説明が行われ、その後、委員の間で意見交換が行われました。

また、潮江地区の地域遺産について、溝淵先生から説明があり、それらも踏まえて、前回話が途中だった基本テーマ(案)について意見交換がおこなわれました。

1. 視覚障害者用点字ブロックの説明

◆色彩

- 視覚障害者点字ブロックの色は、黄色を基本とする。しかしながら、色彩に配慮した舗装を施した歩道等で、黄色いブロックを適用するとその対比効果が十分発揮できなくなる場合は、設置面との輝度比や明度差が確保できる黄色以外の色とする。

◆種類、形状・寸法

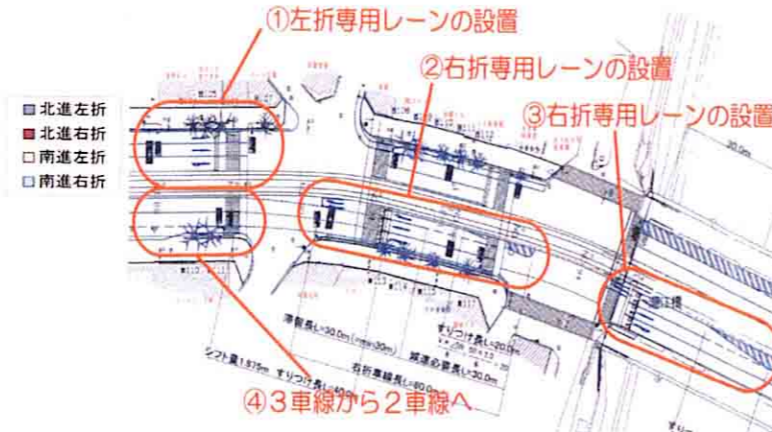
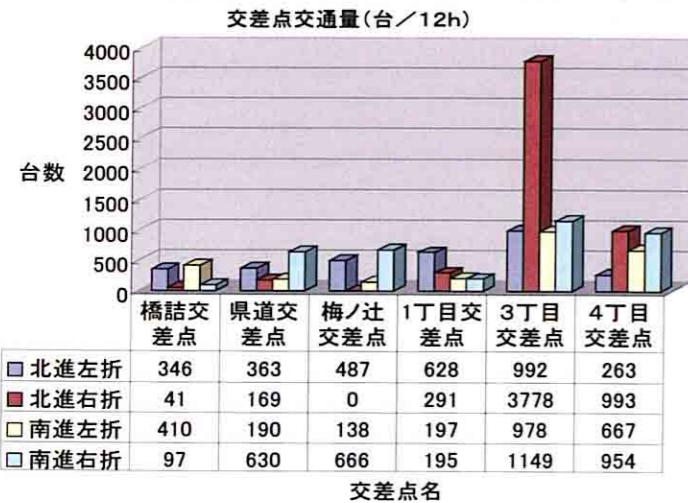
- 線状ブロック：移動方向を指示するもの
- 点状ブロック：段差の存在等の警告又は注意喚起を行うもの
- 形状・寸法：平成13年9月に点字ブロック等の形状・寸法及びその配列が、JIS化された(JIS T9251)



2. 基本計画(案)で確定していない事項の説明

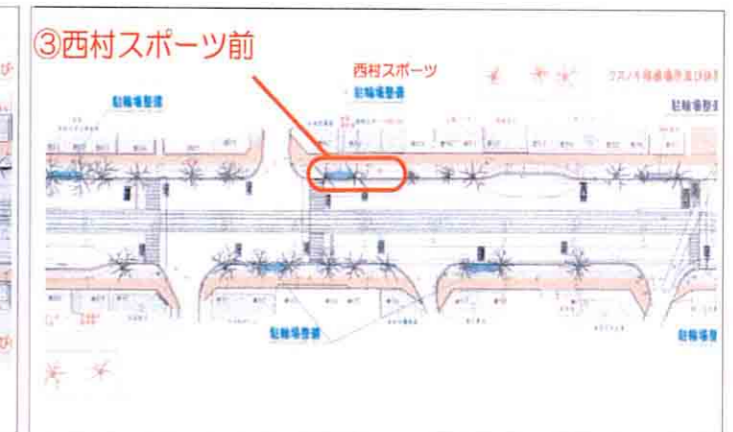
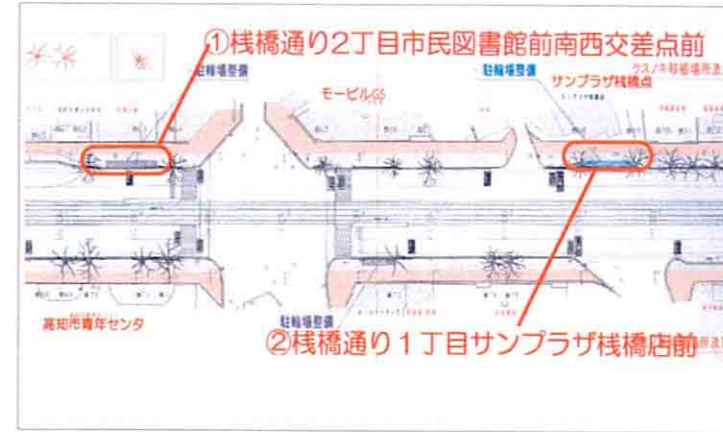
①車線数の見直し(交通量調査、県警協議の結果を踏まえて)

- 北向きは左折専用レーンを設置する。
- 南向きは車線数を3車線から2車線へ減らし、右折レーンを設置する。
- 自転車歩行者道 3.5m→4.5mへ拡幅する。



②駐輪場の設置(モデル箇所の説明)

- ・ 棧橋通り2丁目市民図書館前南西交差点前
- ・ 棧橋通り1丁目サンプラザ棧橋店前
- ・ 西村スポーツ前



3. 潮江地区地域遺産の説明

- 調査対象は建造物のみではなく、石垣や水路等も対象とした。まず、今から50年以内のもの(戦後の建築)と50年以上経過しているもので区別し、次に50年以上経過しているものについて詳しく調査した。その結果以下のような貴重な建物が、まだ残っていることが確認された。

潮新町



梅ヶ辻



4. 基本テーマ(案)の説明

「やさしいみちづくり」のイメージ

自転車・歩行者との共生というキーワードから、うすい黄色、緑など、あたたかく、ソフトで清く感じ入る色によりやさしさ・安心・安全を表現した。

「憩いのみちづくり」のイメージ

クスノキというキーワードから、おだやかなベージュや緑がソフトな雰囲気となり、やすらぎ、快適、自然を表現した。

「歴史を感じるみちづくり」のイメージ

路面電車というキーワードから、暖かくて重量感のある色には伝統感が、柔らかくてグレー系の色にはなつかしさ・古風を表現した。

「活気あふれるみちづくり」のイメージ

商店街・学生というキーワードから、あざやかな色を組み合わせ、心を動かすような躍動感や熱気・発展・青春を表現した。

「やさしいみちづくり」のイメージ



「憩いのみちづくり」のイメージ



「歴史を感じるみちづくり」のイメージ



「活気あふれるみちづくり」のイメージ



全体討議の要旨

1. 基本計画（案）で確定していない事項についての主な意見

- ◆橋の南詰めの交差点3カ所はかなり交差点の間隔が短いため、西から電車通りに左折をすると、信号は赤になっており車がかかりつまっている。したがって、今現在の3車線がすごく便利なので現状のままにしてもらいたい。

2. 基本テーマ（案）についての主な意見

○基本テーマについて

- ◆学生がよく通り、商店のイメージも明るくしたいというご希望があるので、“明るく活気があるみちづくり”というテーマが一番良いのではないかと？

○歩道の色について

- ◆歩道の色は地域住民の意見を尊重することが大切。（住民参加により決定すべき）
- ◆高知市内の歩道の色は、全体のイメージとの絡みも大切にして、ある程度共通性を持たせるほうが良いのではないかと？地域の声を生かすあまり、ばらばらにならないようにしてほしい。
- ◆バスレーンの色が決まっているように。歩行者と自転車の色分けは、ある程度市内で統一した色のほうがわかりやすいのではないかと？
- ◆色盲のかたは赤と緑の区別がつきにくいいため、歩道の色については赤と緑の組み合わせは避けてほしい。また、薄い色と言うのは反射率が高いので、かなりまぶしくなると思う。
- ◆視覚障害者のかたの中には、白色は黄色よりは見やすいという人が多い。したがって、点字ブロックの両側は白いラインで縁取り、また、歩行者と自転車の境目も白いラインを入れればわかりやすい。
- ◆カラー舗装は夏の照り返しが強く、路面温度も高くなるので、車いすの人には特に暑い。したがって、色がきれいとか、識別がつくということだけで判断してはいけない。
- ◆歩道の色は現実に見ないと分からないと思うので、イメージしやすいように、広い面積で見せてもらいたい。
- ◆実際にカラー舗装しているところへ見に行くのも必要。
- ◆歩道の色はグレー系の色で押さえて、逆に建物を目立たすという方法もある。

○交通ルールについて

- ◆自転車と歩行者を区分けした後、1年くらいはPTA等と協力して街灯指導を行うことも必要。

検討会の感想

基本計画（案）で確定していない事項（車線の見直し、駐輪場の設置）の説明を聞いた感想、その他意見はありますか？

- ◆現在の3車線が良いと思う。
- ◆駐輪場の設置が3ヶ所だが、もう少し増やしてほしい。
- ◆駐輪場の管理の問題は大変だと思う。
- ◆電車乗車との兼ね合いで、駐輪は土電の方にもかかわりを持ってほしい。

基本テーマ（案）を踏まえて、この「みち」への希望を一言で表してください。

- ◆“学生が元気に走る自転車道”
- ◆“自転車と歩行者が安全で共存通行”
- ◆“平和への期待と不戦への願いが込められたクスノキ通り”

本日の検討会に対する感想や事務局に対する意見など何でも良いですので記入してください。

- ◆歩道の色は活気のある色が良いと思う。
- ◆クスノキには迷惑しているけどこの並木は好きだし、特に潮江橋から棧橋方面を毎日散歩していると美しいと思うのでこの景観は大事にしたい。歩道の色も全体的に調和がとれるようにできたらと思う。

まとめ

車線については「現状のまま」という検討会の意見を元に再検討したいと思います。

また、整備のテーマとしては「活気あふれるみちづくり」が良いのではないかとご意見が多く出されました。しかし、歩道の色あいについては「地域で統一しては」とか「実際に施工前に着色してみないとわからない」とか「路面温度の上昇しにくい色や素材にする」などの意見が出されました。

次回（2月の最終回）の検討会までに、これまでのご意見を踏まえて、20カットの合成写真を作成し確認していきたいと思っています。